

## ノジマがキッズニア東京にパビリオンを出展 子ども達が「家電コンシェルジュ」の仕事を経験 オープン日:2020年3月19日(木)

株式会社ノジマ(本社:神奈川県横浜市、代表執行役 社長:野島廣司、以下 ノジマ)と、こどもの職業・社会体験施設「キッズニア」の企画・運営を行うKCJ GROUP 株式会社(本店:東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO:住谷 栄之資、以下 KCJ GROUP)は、「キッズニア東京」(東京都江東区)へのパビリオン出展に関して合意し、ノジマがオフィシャルスポンサーとして、『家電専門店』パビリオンを2020年3月19日(木)に、オープンすることを決定しました。

『家電専門店』パビリオンでは、本物の家電が設置された「店舗エリア」と、リビングを模した部屋に家電をコーディネートした「ショールームエリア」の2つエリアを設けます。子どもたちは“家電コンシェルジュ”として、接客マナーや家電の知識、家電コーディネートなどを学んだ後、専用のタブレットを使って、お客様のライフスタイルに合わせたコーディネートプランを作成します。これらの体験を通じて、子ども達は、家電の機能や役割を知るとともに、“家電コンシェルジュ”としてのホスピタリティを学びます。



パビリオン 外観イメージ



パビリオン 内観イメージ

### 【本アクティビティのポイント】

- ・本物の家電を設置した「店舗エリア」では、スマートスピーカーを使って家電を起動したり、実際に触れたりすることで、体験の深度化をはかります。
- ・家電がコーディネートされた空間を演出した「ショールームエリア」では、家電コーディネートがどういったものかを体感しながら学べます。
- ・コーディネート用アプリケーションを搭載したタブレットを使用し、3D シミュレーション画像を作成することで、体験の中に作業の面白さや楽しさをプラスします。



PressRelease



2020年2月12日

### 『家電専門店』パビリオン概要

パビリオン名	:	家電専門店
職業名	:	家電コンシェルジュ
定員	:	6名 / 1回
所要時間	:	約30分
給料	:	8キッズ
成果物	:	プレゼンシート
体験内容	:	家電コンシェルジュとして、お客様のライフスタイルに合わせ、必要かつ生活を豊かにする家庭用電化製品(家電)のコーディネートプランを作成する。
スポンサー	:	ノジマ

#### ■株式会社ノジマ について

株式会社ノジマは1959年に神奈川県相模原市で創業し、デジタル・生活家電・通信機器の専門店として、神奈川県を拠点に183店舗に加え、グループ会社に、全国でドコモショップ等を運営するITXやアップビートを含めると全国で約908店舗を展開しています。

2017年にはニフティ(株)をグループに迎え、プロバイダー・WEB事業へ参入いたしました。

2019年5月には、シンガポール、マレーシア、インドネシアで専門店を展開する、コート・アジア社を完全子会社化し、既に2店舗を出店しているカンボジアを含めて、海外4か国への進出も行っています。

また、2008年よりスポンサーを継続している横浜DeNAベイスターズを始め、日本初の卓球プロリーグ「Tリーグ」のリーグスポンサー、なでしこリーグ1部で唯一の実業団チームである、「ノジマステラ神奈川相模原」を運営するなど、県内を中心としたスポーツ支援を通じた社会貢献にも積極的に尽力しています。

ノジマは、今後も先進的な取組みとコンサルティングセールスを通じて、お客様の快適なお買い物と生活の実現をサポートしてまいります。

<https://www.nojima.co.jp/>

#### ■KCJ GROUP/キッズニア について

KCJ GROUPは、3歳から15歳までの子ども達の職業・社会体験施設「キッズニア東京(2006年10月開業)」「キッズニア甲子園(2009年3月開業)」の企画・運営をしています。「キッズニア」は、現実社会の約2/3サイズの街並みに、実在する企業が出展する約60のパビリオンが建ち並び、約100種類の仕事やサービスが体験できます。キッズニアのコンセプトは、「エデュケーション(学び)」と「エンターテインメント(楽しさ)」を合わせた『エデュテインメント』。子ども達が好きな仕事にチャレンジし、楽しみながら社会のしくみを学ぶことができる「子どもが主役の街」です。

<http://www.kidzania.jp/>